

## &lt;オンライン対談&gt;

© Mathieu  
de Pasquale

© 鳥飼茜/講談社

## オード・ピコーと鳥飼茜

10月24日(土) 18:00 - 19:30

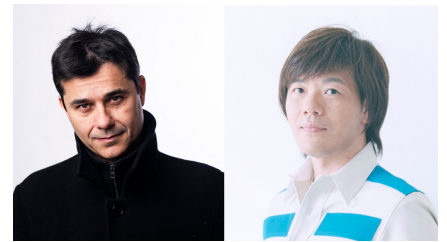
社会のプレッシャー、日常のデリケートな問題、仕事と家庭の両立、性問題など。日々の生活の中で女性たちを取り巻く問題を女性の視点から描き出した作品で多くの読者の支持を得ているマンガ家、オード・ピコーと鳥飼茜が対談をします。二人の作品や、そのインスピレーションの源、女性としての経験など、幅広いテーマについて語っていただきます。

## ローラン・ビネと平野啓一郎

10月31日(土) 18:00 - 19:30

ローラン・ビネと平野啓一郎という、その作品において歴史的、社会的問題に妥協せずに取り組んできた二人の作家がこのイベントで出会います。彼らは既成概念を超えて、そこに新しい視点から光をあてることを試んでいます。

対談では文芸評論家の佐々木敦が、特に歴史と文学の繋がりについて問いかけながら司会を務めます。



© JF PAGA

© 瀧本幹也

## レティシア・コロンバニと中江有里

11月21日(土) 18:00 - 19:30



© Céline Nieszawer

© オフィスクレヨン

レティシア・コロンバニと中江有里はそれぞれ映画とテレビのために脚本を書き、中江は演技、コロンバニは監督を務めました。彼女たちの映画をめぐる絆はとても強いものですが、本と読書は彼女たちにとって必須のものであり、二人とも小説を書こうと決心したのです。この対談で二人の作家は文学、映画、そして自身の経験を通して、女性たちの勇気を人々に理解させ、それを知らしめることの重要性について話し合います。本イベントは「ヨーロッパ文芸フェスティバル2020」と連携しています。



秋学期3回のオンライン対談は、札幌アリアンス・フランセーズにおいて、パブリック・ビューイングを行います。

定員：15名

- ※ 要予約。事務局に直接お申込み下さい。電話予約も可能です。
- ※ 参加される方はマスクの着用をお願いします。

日本語でのご視聴は、アンスティチュ・フランセ日本の下記のユーチューブのページにて。対談と同時にユーチューブ中継がはじまります。



フランス語でのご視聴は、アンスティチュ・フランセ日本の下記のフェイスブックページURLにて。対談と同時にフェイスブック中継が始まります。